

## 【令和6年度 山武市立日向小学校 自己評価】

### 1 学校の教育目標

豊かな心を持ち、自ら学び考え、たくましく生き抜く児童の育成

### 2 本年度、重点的に取り組む目標や計画

- 1 豊かな心→命と人権を重視し、返事と挨拶の徹底を図る。  
(日頃の学級経営・道徳授業の充実、児童・教師アンケート85%以上)
- 2 確かな学力→ドリルタイムにおける基礎基本の定着と自分の考えを説明できる。  
(県学テの国語・算数が県平均越え、児童・教師アンケート該当項目80%以上)
- 3 安全・安心な学校→いじめの早期発見・早期解決に努め、夢中を楽しむことができる。  
(いじめ認知シートの活用・教育相談・アンケート・面談を行い、児童アンケート該当項目85%以上)

### 3 評価項目の取組状況と達成状況

評 価 項 目	結 果	理 由
豊かな心	B	児童・教師アンケートにて目標値と同等度の結果を得ることができた。
確かな学力	B	県学力テストと児童・教師アンケート共に目標値と同程度の結果を得ることができた。
安全・安心な学校	C	いじめ認知シートを活用して指導を行ったり、アンケート及び面談等で実態を把握したりしながら早急に対応を行ったが、時間を要した事案が1件あった。全校の児童アンケートでは目標値を得ることができた。

### 4 学校評価の総合的な評価

評 価	理 由
B	重点事項を概ね達成することができた。安全・安心な学校づくりに改善が必要な点があるが、学習面、生活面ともに目標値に達していることから期待された成果を上げたと考えられる。

※3と4の項目の評価結果の内容

S	目標を十二分に達成し、期待をはるかに上回る成果をあげた
A	目標を十分に達成し、期待された以上の成果をあげた
B	目標を概ね達成し、期待された成果をあげた
C	目標の達成が不十分であり、期待された成果に及ばなかった
D	目標を達成できず、通常の努力で得られるはずの成果が得られなかった

### 5 今後の取り組むべき課題

課 題	取 り 組 み 方 法
いじめ防止対策	全校一斉道徳授業の実施・縦割り班活動の充実

表現力の育成	表現力を育成する協働学習の充実
体力向上	正課体育の充実・外遊びの励行

## 【令和6年度 山武市立日向小学校 学校評価アンケート結果報告】

### 【令和6年度アンケート回収率】

- ・児童総数215名、回収数197名 91.6%
- ・家庭数 173名、回収数117名 67.6%
- ・職員数 19名

※この結果は、質問に対する肯定的な回答率(下記 A、B を選んだ人数)を表しています。

(A:あてはまる、B:ややあてはまる、C:ややあてはまらない、D:あてはまらない、E:わからない)

※令和6年度12月は、令和5年度と比較しての上昇・下降を矢印にて表しています。

### 《児童の生活について》

【質問1】児童は、楽しく(夢や目標を持ち)学校に通っていて、学校生活に満足している。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	191人/198人 (96.5) ↑	193人/199人 (97.0) ↑	187人/197人 (94.9) ↓
保護者	125人/144人 (86.8) ↓	121人/134人 (90.2) ↑	99人/117人 (84.6) ↓
職員	21人/21人 (100) →	19人/19人 (100) →	19人/19人 (100) →

◇7月は上昇したのに対し、12月に児童の肯定的回答わずかですが昨年より減少しました。児童にとって学校が楽しい場になるよう、児童回答率100%を目指して、学校教育活動に取り組んで参ります。

【質問2】あなたは、今の学校に満足している。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
保護者	127人/144人 (88.1) ↑	116人/134人 (86.5) ↓	97人/117人 (82.9) ↓

【質問3】質問2で「ややあてはまらない」「あてはまらない」と答えた方は、その理由を選んでください。

選択肢	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
授業	5人/12人	6人/15人	7人/18人
学校行事	6人/12人	2人/15人	3人/18人
生徒指導	4人/12人	7人/15人	12人/18人
部活動	4人/12人	4人/15人	3人/18人

◇児童が楽しく、わかる授業展開を目指して、授業改善に学校全体として取り組んで参ります。また、児童にしっかりと目を向けて生徒指導に取り組んで参ります。

保護者から	学校から
ルールが多くなりました。上履き白じゃないとダメや、キーホルダーつけちゃダメなど等は行き過ぎだと思います。	ご意見ありがとうございます。 1学期の評価の際にいただいた保護者の方々のご意見を取り入れ、上履きについては子どもたちと話し合い、その方向となりました。統合四年目となり様々な点においてあいまいさが見えてきました。子どもたちが安心安全にすごせるために、今一度ルールやきまりについて確認するとともに子供たちには、なぜそのルールが必要なのかをしっかりと考えさせるようにしていきます。引き続き保護者の方のご意見をお聞かせ下さい。
キーホルダーの時もそうでしたし、今回の上履きもそうでしたが、決定後の文書でのご報告で保護者の意見を全然聞いてくれないんだな。と感じています。	
問題があるご家庭にきちんと連絡し、対応をしていただきたい。	学校として、教職員共通理解のもときちんと対応するようにして参ります。

【質問4】児童は、挨拶や返事などの習慣が身についている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	174人/198人 (87.9) ↑	180人/199人 (90.5) ↑	182人/197人 (92.4) ↑
保護者	121人/144人 (84.0) ↓	113人/134人 (84.3) ↑	99人/117人 (84.6) ↑
職員	15人/21人 (71.4) ↓	6人/19人 (31.6) ↓	16人/19人 (84.2) ↑

◇児童は挨拶や返事ができていると捉えています、児童と保護者、職員で、捉え方に差があります。気持ちの良い挨拶や返事などが習慣化されるよう今後も取り組んで参ります。

【質問5】児童は、係や当番活動などで、自分の役割を果たしている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	184人/198人 (92.9) ↓	192人/199人 (96.5) ↑	186人/197人 (94.4) ↑
保護者	132人/144人 (91.6) ↓	124人/134人 (92.5) ↑	106人/117人 (90.6) ↓
職員	21人/21人 (100) →	16人/21人 (84.2) ↓	19人/19人 (100) →

◇各学級で様々な仕事分担をし一人一人が自分の役割に積極的に取り組めるようにしています。

今後も自分の役割を自覚し、責任をもって取り組める児童を育てて参ります。

【質問6】児童は、いじめをされたり、いじめをしたりしていないと思う。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	162人/198人 (81.8) ↓	152人/199人 (76.4) ↓	168人/197人 (85.3) ↑
保護者	112人/144人 (77.7) ↓	100人/134人 (74.6) ↓	89人/117人 (76.1) ↓
職員	19人/21人 (90.4) ↑	16人/19人 (84.2) ↓	18人/19人 (94.7) ↑

◇12月は、児童の評価は昨年度より上がったのに対して、保護者の方の回答は下がっています。

ご心配をおかけすることがあった結果かと思えます。学校では児童ときちんと向き合い、様子をしっかりと見てきましたが、さらに「いじめ認知シート」を全職員が共有し、いじめに対して早期発見、早期解決に努め、児童が安心して学校生活を送れるように取り組んで参ります。

【質問7】学校は、誰もが学びやすい教育の環境を整えている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	189人/198人 (95.5) ↓	186人/199人 (93.5) ↓	187人/197人 (94.9) ↓
保護者	119人/144人 (82.6) ↓	111人/134人 (82.8) ↑	94人/117人 (80.3) ↓
職員	21人/21人 (100) ↑	18人/19人 (94.7) ↓	19人/19人 (100) →

◇昨年度よりよりわずかですが下がっています。さらに、個別最適な学びが図れるように教育環境の整備に努めて参ります。

【質問8】あなたは、子どもと向き合う時間を確保している。

(児童から見て)教員はあなたの話をよく聞いてくれるか。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童←教員	195人/198人 (98.5) →	191人/199人 (96.0) ↓	191人/197人 (97) ↓
保護者	131人/144人 (90.9) ↑	120人/134人 (89.5) ↓	109人/117人 (93.2) ↑
職員	21人/21人 (100) ↑	19人/19人 (100) →	18人/19人 (94.7) ↓

◇今後も職員が100%、向き合う時間が確保できるよう努めていきます。ぜひご家庭でも、少しでも多く、お子さんの時間を確保していただき、気になる点や心配な点等ありましたら、すぐにご連絡ください。

## 《学習について》

【質問 9】 教員は、新しい教材や教具を用いて授業を工夫し、学力の向上に努めている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	193人/198人(97.5) ↓	194人/199人(97.5) →	192人/197人(97.5) →
保護者	124人/144人(86.1) →	113人/134人(84.3) ↓	93人/117人(79.5) ↓
職員	20人/21人(95.2) ↑	17人/19人(89.5) ↓	18人/19人(94.7) ↓

◇保護者の方の評価が下がっています。学校では積極的にタブレット端末等の ICT 機器を取り入れて工夫しながら、授業を行っています。その取り組みが、学力向上へとつながっていくように、児童個々が主体的に取り組み、友達と協働して取り組んだり、活動の中で学習を深めたりしていけるよう、さらに授業改善を行って参ります。

【質問 10】 教員は、児童一人一人の個性を大切に指導している。

(児童への質問：先生は、あなたのことを大切にしている。)

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	189人/198人(95.5) ↓	192人/199人(96.5) ↑	186人/197人(94.4) ↓
保護者	123人/144人(85.4) ↑	112人/134人(83.6) ↓	90人/117人(76.9) ↓
職員	21人/21人(100) →	19人/19人(100) →	19人/19人(100) →

◇児童、保護者の方の肯定的な評価の回答が下がっています。学校として、児童一人一人の個性を尊重し、一人一人の力を伸ばしていくために、さらに児童理解に努めて参ります。

【質問 11】 児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。

(児童への質問：あなたは、授業にいっしょけんめいに取り組んでいる。)

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	190人/198人(96.0) ↑	187人/198人(94.0) ↓	189人/197人(95.9) →
保護者	119人/144人(82.6) ↓	112人/134人(83.6) ↑	101人/117人(86.3) ↑
職員	21人/21人(100) ↑	18人/19人(94.7) ↓	19人/19人(100) →

◇昨年度と同様の高評価となりました。今後も意欲的に取り組める児童100%目指してよりわかりやすい授業づくりを進めていきます。

【質問 12】 児童は、基礎的な学習内容を身に付けている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	185人/198人(93.4) ↓	183人/199人(92.0) ↓	182人/197人(92.4) ↓
保護者	115人/144人(79.8) ↓	104人/134人(77.6) ↓	97人/117人(82.9) ↑
職員	17人/21人(80.9) ↑	11人/19人(57.9) ↓	17人/19人(89.4) ↑

◇今学校では、漢字や100マス計算等の反復学習を取り入れ学力向上を目指して取り組んでいるところです。漢字の定着率の向上や学習に対しての集中力向上がみられます。授業においても基礎的な学習内容の確な定着を目指して、今後も取り組んで参ります。

【質問 13】 児童は、授業を理解し、自分の考えをわかりやすく説明することができる。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	156人/198人(78.8) ↓	168人/199人(84.4) ↑	157人/197人(79.7) ↑
保護者	101人/144人(70.1) ↓	97人/134人(72.3) ↑	88人/117人(75.2) ↑
職員	9人/21人(42.8) ↓	10人/19人(52.6) ↑	15人/19人(78.9) ↑

◇児童、保護者、職員ともに評価が上がりました。今年度自分の言葉で表現することを意識的に取り入れて授業を行ったためだと考えます。授業内容を理解して伝えることを今後も継続して行い、表現する力を高めていきます。

【質問14】家庭では、家庭学習などを応援し、学習時間を十分確保している。

(児童への質問: おうちの人(保護者)は家庭学習を応援してくれて、学習の時間もしっかりとってくれる。)

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	182人/198人(91.9) ↑	170人/199人(85.4) ↑	180人/197人(91.4) ↓
保護者	96人/144人(66.6) ↓	96人/134人(71.6) ↑	77人/117人(65.8) ↓
職員	11人/21人(52.4) ↑	12人/19人(63.1) ↑	15人/19人(78.9) ↑

◇12月は、児童の90%以上が応援されていると感じています。しかし、一方で、保護者の評価は低くなっています。家庭学習にかける時間が十分とは言えない状況があると感じているのではないのでしょうか。家庭学習の方法について学校からも指導していきますので、各ご家庭での時間確保にむけてご協力よろしくお願い致します。

## 《運動・体力について》

【質問15】学校は、適切に児童の体力向上や病気の予防に取り組んでいる。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	193人/198人(97.5) ↓	182人/199人(91.5) ↓	190人/197人(96.4) ↓
保護者	127人/144人(88.1) ↑	117人/134人(87.3) ↓	98人/117人(83.8) ↓
職員	21人/21人(100) →	16人/19人(84.2) ↓	18人/19人(94.7) ↓

◇児童保護者ともに肯定的な評価がわずかですが下がりました。バス通学の影響等も気にされている保護者の方の意見もありましたが、今後も適切に体力向上や病気の予防を目指して取り組んで参ります

【質問16】児童は、積極的に運動し、健康な体作りや病気の予防に取り組んでいる。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	174人/198人(87.9) ↓	156人/199人(78.4) ↑	178人/197人(90.4) ↑
保護者	115人/144人(79.8) ↑	106人/134人(79.1) ↓	98人/117人(83.8) ↑
職員	20人/21人(95.2) ↑	18人/19人(94.7) ↓	18人/19人(94.7) ↓

◇昨年度に比べて肯定的な評価が上がりました。ロング昼休み等で、積極的に外で元気に遊ぶ子を奨励し、体を動かすことを今後も推奨していきます。健康教育として、食育や歯磨き教室等も行いました。今後も健康な体作りや病気予防を積極的に授業の中に取り入れながら進めていきます。

【質問17】児童は、他の学年の人たちとも仲が良く、よく遊ぶ。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	167人/198人(84.3) →	171人/199人(85.9) ↑	166人/197人(84.3) →
保護者	112人/144人(77.7) ↑	111人/134人(82.8) ↑	90人/117人(76.9) ↓
職員	20人/21人(95.2) ↑	16人/19人(84.2) ↓	18人/19人(94.7) ↓

◇学校生活において上級生が下級生の様子を見ている場面をよく見ます。来年度は、異学年交流を行う機会をさらに増やす工夫をしていきます。

【質問18】家庭では、児童の病気の予防や、けが・事故の防止に努めている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	192人/198人(97.0) ↑	184人/199人(92.5) ↓	190人/197人(96.4) ↓
保護者	123人/144人(85.4) ↓	131人/134人(97.8) ↑	109人/117人(93.2) ↑
職員	14人/21人(66.7) ↓	19人/19人(100) ↑	19人/19人(100) ↑

◇全体的に高い評価となっています。これは家庭内で安心して生活している証だと捉えられます。学校とご家庭との連携を取りながら、病気の予防や、怪我の防止に、今後ご協力をお願いします。

【質問19】児童・保護者は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	179人/198人(90.4) ↓	184人/199人(92.5) ↑	184人/197人(93.4) ↑
保護者	123人/144人(85.4) ↑	117人/134人(87.3) ↑	102人/117人(87.2) ↑

◇高い評価を得ていますが、100%を目指して取り組んでいきたい項目です。児童が規則正しい生活習慣を身に付けることが、充実した学校生活に繋がり、さらには学力向上にも繋がっていきます。今後も保護者の皆様のご協力をお願いします。

【質問20】家庭では、適切な運動の習慣化に努めている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	154人/198人(77.8) ↓	156人/199人(78.4) ↑	145人/197人(73.6) ↓
保護者	104人/144人(72.2) ↑	96人/134人(73.9) ↑	78人/117人(66.7) ↓

◇12月の児童の回答が昨年度より下がりました。ゲームに時間を割いている傾向にあるようです。ぜひご家庭で体を動かしていけるように再度声掛けをお願いします。

【質問21】家庭では、お子さんの睡眠時間の確保に努めている。

(児童への質問：あなたは、家でよく眠るようにしている。)

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	179人/198人(90.4) →	156人/199人(78.4) ↓	175人/197人(88.8) ↓
保護者	129人/144人(89.5) ↑	121人/134人(90.2) ↑	108人/117人(92.3) ↑
職員	10人/21人(47.6) ↑	15人/19人(78.9) ↑	14人/19人(73.7) ↑

◇保護者の方の高評価の回答が増えました。しかし、就寝時刻が遅く、睡眠時間が少ないために体調を崩す児童がいます。多くのご家庭で、早く寝るようにし、睡眠時間の確保に取り組んでいただいていると思いますが、お子さんの健やかな成長のために、今後ご協力ください。

## 《情報発信・地域連携について》

【質問22】お子さんは、お金や物を大切にしている

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	188人/198人(94.9)	189人/199人(95.0) ↑	190人/197人(96.4) ↑
保護者	103人/144人(71.5)	94人/134人(70.1) ↓	81人/117人(69.2) ↓
職員	17人/21人(80.9)	14人/19人(73.7) ↓	18人/19人(94.7) ↑

◇児童の肯定的な回答が上がったのに対し、保護者の方の肯定的な回答が低くなりました。今年度、金銭教育を授業に取り入れたことで、意識している児童が増えたと考えます。日常生活で生かされるようご家庭でも声掛けをよろしくお願いします。学校では今後も継続して取り組み、お金や物を大切にできる児童の育成に努めます。

【質問23】学校は、必要な情報を各種たよりや「さくら連絡網」、ホームページなどで伝えている。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	190人/198人(96.0) ↓	193人/199人(97.0) ↑	188人/197人(95.4) →
保護者	138人/144人(95.8) ↑	123人/134人(91.8) ↓	104人/117人(88.9) ↓
職員	21人/21人(100) →	19人/19人(100) →	19人/19人(100) →

◇「さくら連絡網」でのやり取りも定着をし、欠席連絡だけでなく、問い合わせ等もいただけるようになっています。本校のホームページには、日々の様子や行事の写真を掲載しています。アクセスしていただき学校の様子をご覧ください。

【質問24】学校は、学校行事や参観日などを、状況に応じて積極的に公開している。

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	177人/198人(89.4) ↓	184人/199人(92.5) ↑	186人/197人(94.4) ↑
保護者	140人/144人(97.2) ↑	128人/134人(95.5) ↓	111人/117人(94.9) ↓
職員	21人/21人(100) →	19人/19人(100) →	19人/19人(100) →

◇今年度は2回オープンスクールを実施させていただきました。残念ながら1月のオープンスクールは感染症拡大予防の観点から中止となりましたが、実施できたオープンスクールでは多くの保護者の皆様に、授業の様子を参観いただきました。また、学校行事も、人数制限なくご覧いただくことができたことで、高い評価の回答をいただきました。今後も積極的に公開していきますので、学校へ足を運んでいただけましたら幸いです。

【質問25】教員は、親身に相談に応じ、家庭との連絡を密にしている。

(児童への質問：先生は、おうちの人と、よく話をしていると思う。)

回答者	令和5年度 (%)	令和6年度7月 (%)	令和6年度12月 (%)
児童	162人/198人(81.8) ↓	177人/199人(88.9) ↑	160人/197人(81.2) →
保護者	130人/144人(90.2) ↑	125人/134人(93.3) ↑	98人/117人(83.8) ↓
職員	20人/21人(95.2) ↑	19人/19人(100) ↑	19人/19人(100) ↑

◇昨年度と比較すると7月は上がったのに対し、12月は保護者の方の肯定的な回答が下がっています。学校でのお子様の様子や課題など、丁寧に保護者の方々と連絡を密に、共通理解を図っていきたいと考えます。心配な点、気になる点などあれば、いつでも学校へご相談ください。

【自由記述欄】

保護者から	学校から
いつもお世話になっております。先生方には感謝しています。	ありがとうございます。 今後も真摯に児童に向き合い、児童が安心安全に生活できるよう、充実した学校運営をして参ります。
今年もありがとうございました。	
子ども一人ひとりのことをよく見て頂いていて、とっても有り難いと思っています。 一人ひとりの性格をよく理解してくれていて、とても安心します。ありがとうございます。三学期もよろしく願います。	マラソン大会足を運んでいただきありがとうございます。 来年度のマラソン大会の実施方法について、検討して参ります。
マラソン大会は子ども達からしたら初めてのことでしたが、どの子も一生懸命に頑張っている姿が見られ良かったです。	
1年女子のゴール手前、緑のコーンの位置が悪かったのか、どちらに行けばいいのか戸惑っている子ども達がいる、ゴール目前だったので可哀想に感じました。 来年も楽しみにしています。	
バス通の子達を優遇する前に歩いてくる子達を大事にして欲しいです。	ご意見ありがとうございました。現在214名の児童数に対して、バス通学利用者が183名となっています。送迎される児童も多いことから、登下校班を編成することが難しい状況です。全児童が安全に登下校できるように、検討していきます。
難しいとは思いますが登下校班などがあるとありがたいです。	

<p>感染症について家庭での感染予防のため早めにお知らせがあれば助かります。</p>	<p>1月の感染症の際にはご連絡をさえていただきました。引き続き、感染症拡大防止の観点から、お知らせしていきたいと考えております。お知らせした際は、各ご家庭で感染予防のご協力をお願いいたします。</p>
<p>感染症が出たときは教えて欲しいです。</p>	<p>今年度は、千葉大学の先生と連携して、低学年の児童にネットモラルの授業を実施しました。情報化社会といわれる時代を生き抜く子どもたちに必要な授業展開を今後も実施していきたいと考えております。また、保護者の方向けにも学ぶ機会を設けた際には、ぜひ、ご参加ください。</p>
<p>今の子供達は、たくさんの情報を得られる環境があります。これから成長していく中で、インターネットの世界は、これまでよりももっと不可欠なものとなっていく、子供達は情報を自由に得ていくことが自然と身につく、それが当たり前になっていきます。 子供と大人と一緒に学ぶ授業があったらぜひ受けたいと思います。親子で習い、同じ情報を共有する事で、親子で確認していく形が作っていただけるのでは無いでしょうか。</p>	<p>いじめ問題に対しては、学校全体として真摯に向き合い、対応をしていきます。より安心安全な学校生活を送るために、各御家庭と学校で協力していただけますと幸いです。</p>
<p>ケアが必要とされる状況の児童に対して関わる機関の責任としても、社会全体で子どもを見守る体制として、学校側から積極的に話しをできる時間を作ることはできないでしょうか。 親だけでは対応できないこともあると思いますので、伴走者の大人がいる学校の姿であれば、より安心できるように思います。どうぞよろしくをお願いします。</p>	<p>学校行事の連絡は、さくら連絡網や連絡帳等で、こまめに行うようにしていますが、伝わりにくい事があるようでしたら、遠慮なくお問い合わせください。 校外学習の内容につきましては、学習のねらいを第一とし、各ご家庭にできるだけご負担にならないようにと考えております。来年度の校外学習につきましては、内容を検討していきます。</p>
<p>学校での行事があった際の連絡がいつも子供を通しての事が多く、いつも親同士が連絡しあって確認していたりすることがあるので、さくら連絡網等で都度細かい事でもお知らせしてほしいです。また、1.2年生と近場すぎる同じ校外学習は他の市の学校と比べてしまうと残念だと感じてしまうので、お弁当持ちのないよう負担を考えてくださっているかと思いますが、もう少し遠出でもいいのでは？と、思います。</p>	<p>学校行事の連絡は、さくら連絡網や連絡帳等で、こまめに行うようにしていますが、伝わりにくい事があるようでしたら、遠慮なくお問い合わせください。 校外学習の内容につきましては、学習のねらいを第一とし、各ご家庭にできるだけご負担にならないようにと考えております。来年度の校外学習につきましては、内容を検討していきます。</p>

【 令和6年度 本校の学校評価に対する学校関係者評価 】

山武市立日向小学校

実施日：令和7年2月14日（金） 評価者：学校運営協議会委員 7名

1 児童の様子について：

- (1) 表情 よい 7名
- (2) 聞く姿勢 よい 5名 どちらかといえば良い 2名
- (3) 発表者の声 よい 6名 どちらかといえば良い 1名
  - ・よい表情が沢山みられて、思わずこちらもニコニコしてしまいました。
  - ・低学年の児童で、大変姿勢の良い子がいました。

2 先生方の授業の様子について：

- (1) 表情 よい 7名
- (2) 声の大きさ よい 7名
- (3) 話の仕方 よい 6名 どちらかといえば良い 1名
- (4) 電子黒板等の使い方 よい 4名 どちらかといえば良い 3名
  - ・電子黒板の使い勝手が実際はどうか気になりました。
  - ・子どもに対して、ていねいに話をしていました。

3 校舎等の環境について：

- (1) 整理整頓 よい 5名 どちらかといえば良い 2名
- (2) 清掃状況 よい 3名 どちらかといえば良い 4名
- (3) 破損修繕 よい 5名 どちらかといえば良い 2名
  - ・使用されていない備品が多くありそうに感じました。
  - ・雑巾が整理整頓されていました。

4 その他：

- ・電子黒板の利用状況がみられて良かったです。先生の工夫がみられました。
- ・子どもたちの作品等が展示、掲示されていて良かったです。  
子どもたちにとってプラスとなる環境が整っていました。
- ・去年に比べて先生の指示の声がなくなっている気がします。子どもがのびのびしています。

◇児童に対する評価 : 良好である (7名)

◇保護者に対する評価 : 良好である (7名)

◇職員に対する評価 : 良好である (7名)